

4-2-11 公園（建築物系施設）

(1) 公園（公園，緑地等）

方向性

- あげぼの山公園の柏泉亭は，市内でも数少ない茶室施設であるため，『現状のまま存続』する。なお，必要に応じて点在する建物の『建替』を行い，水生植物園付近のトイレについては，耐用年数にあわせて『除却』をする。
- 柏西口第二公園，亀甲台公園，東花野井第一公園の建物については，『除却』をする。
- 北柏第二公園の建物については，設置当初の管理事務所としてではなく，倉庫として使用しているため，耐用年数にあわせて『除却』をする。なお，格納されている書類等については，必要に応じて代替場所の確保を検討する。
- 柏ふるさと公園の建物については，利用者の利便性を図るため，建物の老朽化にあわせて『建替』を行う。
- 旧吉田家住宅歴史公園の建物については，江戸時代末期の建築で，国の重要文化財に指定されているため，文化財保護の観点から，建物を保存するとともに，施設を『現状のまま存続』する。
- （仮称）篠籠田防災公園については，耐用年数にあわせて既存建物を『除却』し，新たに防災備蓄倉庫（約300㎡）とトイレ（約15㎡）を『新築』する。
- 中原ふれあい防災公園管理事務所については，公園の維持管理をするにあたって，従業員の事務所が必要不可欠であるため，『現状のまま存続』する。なお，代替場所が他に確保できれば，『廃止』に向けての検討を行う。
- 手賀の丘公園キャンプ場については，市内でも数少ないキャンプ場施設であるため，『現状のまま存続』する。
- 手賀の丘公園センターについては，公園利用者の窓口となっており，集会場や休憩所・ギャラリーも兼ねた手賀の丘公園の管理拠点であるため，施設を『現状のまま存続』する。
- 以下の公園内の建物については，日常的な点検や定期的な修繕に加え，計画的な保全により『現状のまま存続』する。
 - ・ 増尾城址総合公園 ・ 北柏ふるさと公園 ・ 柏リフレッシュ公園
 - ・ 中原ふれあい防災公園 ・ こんぶくろ池公園

No.	施設名 (建築年度)	耐用年数 到達年度	再編の取組				
			第1期 (2016～2025)	第2期 (2026～2035)	第3期 (2036～2045)	第4期 (2046～2055)	
1	あけぼの山公園 (1990)	2050	取組				現状のまま存続+建替(一部)+除却(一部)
			延床面積 (㎡)	271.51	271.51	271.51	261.91
			内容	(第4期) 柏泉亭は市内でも数少ない茶室施設であるため、現状のまま存続する。なお、必要に応じて点在する建物の建替えを行い、水生植物園付近のトイレについては、耐用年数にあわせて除却をする。			
2	柏西口第二公園 (1974)	2034	取組	除却			
			延床面積 (㎡)	0.00	0.00	0.00	0.00
			内容	(第1期) 既存建物は除却をする。なお、建物の除却後、同地に地元町会が新しい建物(集会所)を建築する予定。			
3	亀甲台公園 (1972)	2032	取組	除却			
			延床面積 (㎡)	0.00	0.00	0.00	0.00
			内容	(第1期) 既存建物は除却をする。なお、建物の除却後、同地に地元町会が新しい建物(集会所)を建築する予定。			
4	東花野井第一公園 (1978)	2038	取組	除却			
			延床面積 (㎡)	0.00	0.00	0.00	0.00
			内容	(第1期) 既存建物は除却をする。なお、建物の除却後、同地に地元町会が新しい建物(集会所)を建築する予定。			
5	増尾城址総合公園 (1998)	2058	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	203.07	203.07	203.07	203.07
			内容				
6	北柏第二公園 (1980)	2040	取組			除却	
			延床面積 (㎡)	102.42	102.42	0.00	0.00
			内容	(第3期) 設置当初の管理事務所としてではなく、倉庫として使用しているため、耐用年数にあわせて除却をする。なお、格納されている書類等については、必要に応じて代替場所の確保を検討する。			
7	柏ふるさと公園 (1989)	2049	取組		建替		
			延床面積 (㎡)	55.29	55.29	55.29	55.29
			内容	(第2期) 利用者の利便性を図るため、建物の老朽化にあわせて建替えを行う。			
8	北柏ふるさと公園 (1997)	2057	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	217.43	217.43	217.43	217.43
			内容				

No.	施設名 (建築年度)	耐用年数 到達年度	再編の取組				
			第1期 (2016～2025)	第2期 (2026～2035)	第3期 (2036～2045)	第4期 (2046～2055)	
9	柏リフレッシュ公園 (2005)	2065	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	7,910.07	7,910.07	7,910.07	7,910.07
			内容				
10	中原ふれあい防災公園 (2004)	2064	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	98.15	98.15	98.15	98.15
			内容				
11	旧吉田家住宅歴史公園 (—)	—	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	1,198.47	1,198.47	1,198.47	1,198.47
			内容	(第4期) 江戸時代末期の建築で、国の重要文化財に指定されているため、文化財保護の観点から、建物を保存するとともに、施設を現状のまま存続する。			
12	こんぶくろ池公園 (2005)	2065	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	84.60	84.60	84.60	84.60
			内容				
13	(仮称)篠籠田防災公園 (1974)	2034	取組		除却+新築		
			延床面積 (㎡)	1,149.60	315.00	315.00	315.00
			内容	(第2期) 耐用年数にあわせて既存建物を除却し、新たに防災備蓄倉庫(約300㎡)とトイレ(約15㎡)を整備する。			
14	中原ふれあい防災公園 管理事務所 (1978)	2038	取組			現状のまま存続+その他	
			延床面積 (㎡)	99.70	99.70	99.70	99.70
			内容	(第3期) 公園の維持管理をするにあたって、従業員の事務所が必要不可欠であるため、現状のまま施設を存続する。なお、代替場所が他に確保できれば、廃止に向けての検討を行う。			
15	手賀の丘公園キャンプ場 (1993)	2053	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	163.79	163.79	163.79	163.79
			内容	(第4期) 市内でも数少ないキャンプ場施設であるため。			
16	手賀の丘公園センター (1991)	2051	取組				現状のまま存続
			延床面積 (㎡)	831.31	831.31	831.31	831.31
			内容	(第4期) 当該施設は、公園利用者の窓口となっており、集会場や休憩所・ギャラリーも兼ねた手賀の丘公園の管理拠点であるため、現状のまま施設を存続する。			